

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

詣	洞	庶	侶	僧	廷	慨	稽	躍	軒	房	霜	蛩	紫	鎌	随
もうーでる	ほらドウ	シヨ	リヨ	ソウ	テイ	ガイ	ケイ	ヤクおどーる	のケン	ふきボウ	しも	ほたるケイ	むらさき	かま	ズイ
詣	洞	庶	侶	僧	廷	慨	稽	躍	軒	房	霜	蛩	紫	鎌	随
詣	洞	庶	侶	僧	廷	慨	稽	躍	軒	房	霜	蛩	紫	鎌	随
、	、	、	ノ	ノ	、	、	、	、	一	一	一	、	、	ノ	、
⑩ 神社に詣でる（ でる）	⑮ 洞察力がある（ ）	⑭ 庶民の暮らし（ ）	⑬ 僧侶に相談する（ ）	⑫ 寺の小僧さん（ ）	⑪ 宮廷での生活（ ）	⑩ 感慨深い気持ち（ ）	⑨ 滑稽な失敗談（ ）	⑧ 歌人として活躍する（ ）	⑦ 土産物屋が軒を並べる（ ）	⑥ 平安時代の女房（ ）	⑤ 霜柱が立つ（ ）	④ 蛩祭りに行く（ ）	③ 薄紫色のすみれの花（ ）	② 鎌倉時代（ ）	① 随筆を書く（ ）

## 枕草子・徒然草

教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

① 物語を <b>創作</b> する	( )	①7 和歌を <b>詠</b> む	( )
② <b>個性</b> 的なものの見方	( )	①8 写真 <b>素材</b> を集める	( )
③ <b>異</b> なる方法を試す	( )	①9 古都の <b>情趣</b> を味わう	( )
④ 魅力が <b>備</b> わる	( )	②0 <b>鋭</b> い感性	( )
⑤ <b>清少納言</b>	( )	②1 窓ガラスに <b>露</b> がつく	( )
⑥ <b>枕草子</b>	( )	②2 意志を <b>貫</b> く	( )
⑦ <b>兼好法師</b>	( )	②3 外の空気に <b>触</b> れる	( )
⑧ <b>徒然草</b>	( )	②4 作品を <b>批評</b> する	( )
⑨ 雨が <b>降</b> る	( )	②5 議事録を書き <b>留</b> める	( )
⑩ <b>天皇</b> 陛下	( )	②6 筆を <b>執</b> る	( )
⑪ <b>皇后</b> 陛下	( )	②7 名案が <b>浮</b> かぶ	( )
⑫ <b>教養</b> を養う	( )	②8 星が <b>輝</b> く	( )
⑬ 日常を <b>回</b> 想して書く	( )	②9 晴れの <b>舞台</b> をつとめる	( )
⑭ <b>闇夜</b> に明かりを灯す	( )	③0 多様な <b>階層</b> の人たち	( )
⑮ 色とりどりの <b>色彩</b>	( )	③1 落ち着いた <b>態度</b>	( )
⑯ <b>巧み</b> な表現	( )	③2 初日の出を <b>拝</b> む	( )

## 枕草子・徒然草

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① ずいひつ <small>を書く</small>	( )	①⑦ 物語をそうさくする	( )
② かまくら <small>時代</small>	( )	①⑧ こせい <small>的なものの見方</small>	( )
③ 薄むらさき <small>色のすみれの花</small>	( )	①⑨ こと <small>なる方法を試す</small>	( )
④ ほたる <small>祭りに行く</small>	( )	②⑩ 魅力がそなわる	( )
⑤ しもばしらが立つ	( )	②⑪ せいしよう <small>なごん</small>	( )
⑥ 平安時代のようぼう	( )	②⑫ まくらのそうし	( )
⑦ 土産物屋がのきを並べる	( )	③⑬ けんこう <small>ほうし</small>	( )
⑧ 歌人としてかつやくする	( )	④⑭ つれづれぐさ	( )
⑨ こっけいな失敗談	( )	④⑮ 雨がふる	( )
⑩ かんがい <small>深い気持ち</small>	( )	④⑯ てんのう <small>陛下</small>	( )
⑪ きゆうていで <small>の生活</small>	( )	④⑰ こうごう <small>陛下</small>	( )
⑫ 寺のこぞう <small>さん</small>	( )	④⑱ きようよう <small>を養う</small>	( )
⑬ そうりよう <small>に相談する</small>	( )	④⑲ 日常をかいそう <small>して書く</small>	( )
⑭ しょみん <small>の暮らし</small>	( )	④⑳ やみよ <small>に明かりを灯す</small>	( )
⑮ どうさつ <small>力がある</small>	( )	④㉑ 色とりどりのしきさい	( )
⑯ 神社にもう <small>でる</small>	( )	④㉒ たくみ <small>な表現</small>	( )

## 枕草子・徒然草

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① 和歌をよむ	( )	□ ずいじ 更新する	( )
② 写真そごいを集める	( )	□ 草をかまで刈る	( )
③ 古都のじょうしゆを味わう	( )	□ しがいせん 対策	( )
④ するどい 感性	( )	□ けいこうとうをつける	( )
⑤ 窓ガラスにつゆがつく	( )	□ れいぼうのきいた室	( )
⑥ 意志をつらぬく	( )	□ ひとふさこのぶどう	( )
⑦ 外の空気にふれる	( )	□ すうけんの店が並ぶ	( )
⑧ 作品をひひようする	( )	□ 胸がおどる	( )
⑨ 議事録を書きとめる	( )	□ ダンスをおどる	( )
⑩ 筆をとる	( )	□ クマが冬眠する	ほらあな ( )
⑪ 名案がうかぶ	( )		
⑫ 星がかがやく	( )		
⑬ 晴れのふたいをつとめる	( )		
⑭ 多様なかいそうの人たち	( )		
⑮ 落ち着いたたいど	( )		
⑯ 初日の出をおがむ	( )		